

運営推進会議議事録

2026.6.2 11:00～

参加者：医療法人誠医会 宮川病院副院長 まこと 嘱託医 宮川貞昭先生 参与寺西様
管理課課長 藤澤様 たじま家庭支援センター センター長 江良様 ご家族代表 黒川様
療養通所介護まこと 島田、山中

1. 川崎市の運営指導の結果

指摘事項としては多くなかった。

- ・低く算定してたものはそのままが良いが、加算の種類を間違えて多くとったものがあり、それに関しては返還して再請求となった
- ・令和7年度分からまことの会計を4事業ごとに按分するように指導があった。(一体的な運営を行っており、明確に分けることは難しいので報酬に合わせた按分で良いとのこと。)

2. 地域交流

地域の町内会では防災訓練は、人手不足等もあり、川崎市も自宅避難を推奨していることから役員のための模擬訓練となっており、一般の参加は受け入れていない。また、そちらの訓練に参加できる人的余裕がないと話があった。川崎市が地域の小学校等で行っている避難訓練には参加している。。

4. インシデント・アクシデント

医師の指示が利用者ごとに異なることや使用している医療機器も一人ひとり異なるため、個別対応を行っており、機種を統一するなどのリスク軽減策は病院と違って行うことができない。起こった事故は同じでも、その後の対応で市への報告が異なることもあり、何かれれば川崎市に連絡し行政への事故報告の必要性を確認し、必要な場合は市へ報告している。。

江良さん：

監査お疲れ様でした。毎年体制届を提出しているが☑ひとつつけ忘れただけで半年くらい加算がとれなかったりする。ワムネットには載せていますか？昨年から厳しくなってきた情報を公表していないと加算取れなくなってきた。運営状況のチェック、料金表、重要事項説明書など……。公表調査をしているのにもかかわらず、ホームページにも載せないといけないのはどうしてなのか疑問に感じている。(島田)

黒川さん：

防災に関しては町内会での参加をなるべく参加するようにしたいし、医療的ケア児にこういう子がいるんだということを知ってほしい。でも地域でできなくても、まことだけでも

良いから、避難訓練を定期的にやってくれていてありがたい。→行っています。

統括：防災との関連で、明日が台風になるとのことで、午前中は休みにしようと思う。
お風呂の排水溝に蓋をして、下から水が上がってこないような対策をしてから帰ろうと思う。水回りが弱く降水量が多いと浴室が使えなくなってしまう。

藤崎：停電になった場合の対応は？

統括：蓄電器をいくつか備えている。また、呼吸器の人はバッテリーが 2 つあり、ある程度の時間持つようになっている方が大半です。

呼吸器の場合は、川崎市からの補助金も予備のバッテリーや発電機にでている。

黒川さん：

監査というとピリピリするというイメージだけで実際はわからないがお疲れ様でした。

本当に一生懸命にやっていただいていたありがたいと思っている。

まことは看護師さんがいるから何かあっても対応できていると思う。インシデントでは大きなことが起こってないと思いますし、細かいこと小さいことでもいえる雰囲気大切だから、こうやって上がってくることが素晴らしいと思う。

江良さん：

相談支援がついていない人のほうが少ないが、個別支援計画書を相談支援からもらっていないと監査に引っかかる可能性があるので、相談支援入ってもなかったら施設側が言われることもあるので、なかったらもらうように促していかないといけない。相談支援専門員が育っていないという現状がある。川崎市で相談支援に関してはワースト 1 になったそう。

本間：包括支援の立場で障害から介護への移行の部分がスムーズにっていない現状がある。電話がつながらなかつたり、相談員の人員が少なかつたりという背景がある。質を落とさずにご高齢期を迎えられるように支えていきたい。制度が変わることで、関わる事業所もがらっと変わったりして、こちらが変えられないものだけどうにかしたい。

貞昭先生：感染対策について、リスクの高い人を扱っているので病院との連携をとりながら 医療安全では、車いすで落ちて骨折するなどは日常茶飯事で巷では起きているが、まことでは本当に気を付けて行っていると思う。

あとは暑くなると思うけれど、スタッフは暑くても利用者さんは温度管理できないから、空調等の環境整備をしっかりと体調管理をしてほしい。

参与：運営指導お疲れ様でした。加算の返還は、大きくなくてよかった。

実習の受け入れを行っておられるが、現スタッフが外部に研修に行くことはあるんですか？リハビリは東部病院に研修に出している。他の施設ではどんなことを気を付けて行っているのかを知ると良いと思う。インシデントの対応等にも活かせるのではないかと思います。

藤澤様：高い利用率であっても補助金でもらってもトントン。市に働きかけてるんですか？→どうしても受診、体調不良、等定期的な欠席はある。川崎市にも厚生労働省にも働きかけて、お風呂の加算は付いたけど、銭湯代より安い。市の補助金でどうにか黒字になっている状況です。